

【原 土】

※記載の無いものは月ヶ瀬産出

(税込)

商品名	通称	備 考	単価/kg
G-17	山砂	白砂 珪石主体 伊賀市産出	¥6.9
G-27	白蛙目粘土	白土 白色度が高い	¥11.6
G-31	白蛙目粘土	白土 鉄粉多い	¥10.4
G-32	松葉粘土	白土 収縮強い やや鉄分含む	¥10.4
G-33	黒蛙目粘土	白土 木節と蛙目の混合物 垂炭多い	¥10.4
G-35	木節粘土	白土 瀬戸市本山産出	¥104.0
G-75	陶石	白土 特級天草陶石原鉱 長崎県産出	¥237.9
G-90	黒木節粘土	白土 白色度高い	¥13.9
G-94	青蛙目粘土	赤土 粘性強い	¥11.6
G-98	青木節粘土	赤土 ニコ系	¥11.6
G-103	青粘土	赤土 ニコ系 炆器質	¥11.6
G-150	黄土	黄土 瀬戸市陣屋産出	¥17.3
G-151	赤土	赤土 粘性強い やや砂気を含む	¥11.6
G-152	赤土	赤土 ニコ系 鉄粉多い	¥11.6
G-156	青蛙目粘土	白土 長石粒多い 伊賀市榎山産出	¥10.4
G-157	2次製品	赤土 やや鉄分を含む 信楽町産出	¥6.4
G-158	青蛙目粘土	白土 珪石粒多い 信楽町三郷山産出	¥21.9
G-159	白蛙目粘土	白土 長石粒を含む 岐阜県中津川市産出	¥19.6
G-161	萩	白土 大道土 砂気多い 山口県産出	¥71.6
G-167	赤土	赤土 ニコ系 京都府木津川市産出	¥10.4
G-169	赤土	赤土 伊賀市島ヶ原産出	¥15.0
G-171	2次製品	赤土 山形県産出	¥57.8
G-172	黄瀬土	白土 砂気少 信楽町黄瀬産出	¥272.9
G-174	黄瀬土	白土 やや鉄分含む 信楽町黄瀬産出	¥144.8
G-175	赤土	赤土 耐火度低い 淡路島産出	¥20.8
G-177	青粘土	白土 炆器質 信楽町産出	¥7.4
G-182	青粘土	赤土 耐火度低い 滋賀県栗東市産出	¥40.2
G-183	赤土	赤土 非常に鉄分が多い 和歌山県産出	¥35.9
G-184	白土	白土 粘性強い 伊賀市島ヶ原産出	¥23.1
G-186	備前山土	赤土 粘性強い 岡山県備前市産出	¥107.7
G-188	松葉粘土	白土 収縮強 やや鉄分含む 伊賀市産出	¥10.5
G-191	木節粘土	白土 砂気多い	¥34.7
G-192	信楽み土	赤土 粘性強い	¥34.7
G-193	黄瀬土	赤土 鉄分の多い黄の瀬土 信楽町黄瀬産出	¥12.2
G-194	松葉粘土	白土 炆器質	¥16.2
G-197	唐津土	赤土 岸岳系に近く砂気が少ない 唐津市産出	¥174.4
G-198	モグサ土	白土 砂気が多い 岐阜県土岐市産出	¥105.0
G-199	黒蛙目粘土	白土 木節と蛙目の混合物 伊賀市産出	¥15.0
	原鉱梱包費	1袋(30kg以下) PP袋とポリ袋の2重梱包	¥525.0

-原土を使う場合の注意点- ①原土はいったん乾燥すると原料の持つ本来の粘りが失われる。極力湿った原鉱を乾かさず使うと良い。②木節など粘性の強い原料は潰れにくいので、乾燥後10mm程度に砕き溶けるまで水に浸しておく。③原料の中には数時間ミル摺りをしたほうが良いものもあり、目的や条件に応じた加工(精製)方法の選定が重要。

《加工費》※適用数量90kg~500kg

乾燥費 原鉱1袋(30kg)に対し189円(税込)

粉碎加工費 原鉱1kgに対し32円(税込) 乾燥費含む 乾式粗粉碎のみ

分級加工費 粉末1kgに対し13円(税込) 篩い目1mm以上 乾式のみ

〈用語事典〉

原土・原鉱 山から掘ったままの状態。水分を含んでいる。

蛙目粘土 花崗岩の分解によってできる一次カオリンの転位したもの。陶器素地の主要原料。

カオリン カオリナイトを主成分とした一次粘土。耐火度が高く可塑性が小さい。色は白い。主に磁器素地に使う。

木節粘土 漂積粘土の代表的なもの。耐火度は高いが不純物が多い。可塑性・収縮が大きい。耐火物や陶磁器に使う。

松葉粘土 鉱山の表面に近い場所から採れる耐火度のやや低い粘土。粘りが強く収縮が大きい。伊賀地方で、他の粘土と区別する為に松の葉を差して目印としたことからの呼び名。

炆器 有色の磁器。吸水性がなく堅牢性が高い。

黄土 鉄化合物の多い火成岩などが、風化の過程で鉄化合物が粘土中に残ったもの。酸化第二鉄を多く含む。生土の色が黄色もしくは赤色。

赤土 生土の色が赤色のもの。前項黄土を参照のこと。

ニコ 微粒の珪砂(シルト)。ニコ土とはニコを多く含む粘土。場合によっては雲母を指す場合もある。伊賀・信楽での呼び名。

珪石 石英を主成分とする岩石。粘土に含まれる珪石粒は焼成により、収縮率の違いから器肌の石ハゼとなる。

長石 粘土に含まれる長石粒は1,250℃前後で泡のように膨れ、より熱量が加わると溶けてクレーター状になる。産地や層により、溶け方や呈色に大きな違いがある。

鬼板 岩石が風化し、含まれている鉄化合物が雨水に溶け出て褐鉄鉱となり、再び岩石の隙間などに沈積して固まったもの。板状で鬼瓦に似ていることからの呼び名。

鉄粉 目に見える程度の金属化合物の粒。

不純物 成分中の金属類や木や草の根などの有機物。

化粧掛け 一般に有色の素地を白く見せる為に、白色の陶土を薄く掛けること。

2次製品 特定の原料を採取した残渣。